

核兵器のない世界の実現を求めている皆さん

日本反核法律家協会

会 長 佐々木猛也

事務局長 大久保賢一

連絡先 大久保賢一法律事務所

電話 0 4-2 9 9 8-2 8 6 6

Fax 0 4-2 9 9 8-2 8 6 8

意見交換会のご案内

日本反核法律家協会は、「マーシャル諸島政府の核兵器国提訴を考える」というテーマで、下記のとおり意見交換会を企画しましたので、ぜひご参加ください。

記

日 時 11月14日（土）午後2時30分から午後5時

場 所 全理連会館（地図参照）

報 告 1.訴訟の内容と問題点 山田寿則（明治大学）

2.マーシャル諸島政府の獲得目標 竹峰誠一郎（明星大学）

問題意識

昨年4月、マーシャル諸島政府は、核兵器国9カ国を被告として、核軍縮・廃絶のための努力をしていないことの違法性の確認と交渉の開始の義務付けを求めて、国際司法裁判所（ICJ）に提訴しました。

この提訴は、NPTや国際司法裁判所の勧告的意見に依拠する手続きであり、国際司法裁判所や被告とされて国家は法的対応を求められています。とりわけ、イギリスは国際司法裁判所の管轄権を認めているため、交渉を開始しないことについての合理性の立証を求められることになるでしょう。

このマーシャル諸島の提訴が、核兵器のない世界を求める私たちにとって、どのような意味を持っているのか、また、私たちはどのような支援体制をとればいいのか、皆さんとご一緒に考えたいのです。

ぜひご参加ください。

(地図)

「全理連ビル」 4階特別会議室

渋谷区代々木1 - 36 - 4 (代々木駅北口駅前)

電話03 - 3379 - 4114



